

計画書の記入例

②利用拡大助成事業 を選択した場合

平成29年度 境港利用助成事業計画書 (兼 実績報告書)

| |
|-------|
| 日時/番号 |
| |

届出日 H 29 年 〇 月 〇 日

企業名：株式会社 境港貿易振興会
 代表者(役職)名：代表取締役 境港 太郎
 住所：〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3
 担当者名：〇〇〇課 境港 花子
 担当者連絡先 TEL：〇〇〇〇-××-△△△△
 e-mail：□□□@▲▲▲

印鑑は
要りません。

- ◆平成29年度 境港利用助成制度 (申請しません ・ **申請します**)
- ・申請しません を選択した場合、2 平成28年度 利用実績 のみ記入ください。
 - ・申請します を選択した場合、**■**の項目から記入ください。

■該当する事業に〇をつけて下さい。複数ある場合は、コピーして助成事業ごとに提出してください。

| | | |
|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①新規利用助成事業 | <input checked="" type="checkbox"/> ②利用拡大助成事業 | <input type="checkbox"/> ③小口混載利用促進助成事業 |
| <input type="checkbox"/> ④国際フェリー・RORO 機能船貨物助成事業 | <input type="checkbox"/> ⑤環日本海圏航路陸送経費助成事業 | |

- 過去の境港助成金利用の有無 (**有** ・ 無) ※有の場合は利用助成事業名 新規利用助成事業
- 予定利用航路 (神原汽船株 高麗海運株 **興亜海運株** **長錦商船株** DBS クルーズフェリー(株))
- 輸出入の別 (輸出・輸入 **輸出入**)
- 主な貨物品目 (**品目を記入してください。**)
- 海外側の主な利用港 (**釜山港**)

1 平成29年度 利用計画 (平成29年4月1日～平成30年3月31日までの利用見込)

※該当事業④ ⇒ 平成 年 月 日～平成 年 月 日までの利用見込
 単位に〇印→ (TEU/t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 計 画 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 60 |

※20ft コンテナ=1 TEU, 40ft コンテナ=2 TEU とし TEU 換算して記入下さい。
 利用計画 (見込) は、出来る限り現実に沿った見込みを記入下さい (年度終了後に実績をお知らせ下さい)

2 平成28年度 利用実績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日までの利用実績)

※該当事業④ ⇒ 平成 年 月 日～平成 年 月 日までの利用実績
 単位に〇印→ (TEU/t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 実 績 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 8 |

●本届出書の提出・受領をもって助成金の支給を確定するものではありません。助成金交付申請が別途必要です。

問い合わせ先 **境港貿易振興会** (E-mail : sptpa@sanmedia.or.jp)

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

TEL : 0859-47-3905 FAX : 0859-47-3906

計画書の記入例

④国際フェリー・RORO 事業 を選択した場合

平成29年度 境港利用助成事業計画書 (兼 実績報告書)

| |
|-------|
| 日時/番号 |
| |

届出日 H 29 年 〇 月 〇 日

企業名：株式会社 境港貿易振興会
 代表者(役職)名：代表取締役 境港 太郎
 住所：〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3
 担当者名：〇〇〇課 境港 花子
 担当者連絡先 TEL：〇〇〇〇-××-△△△△
 e-mail：□□□@▲▲▲▲

印鑑は
要りません。

- ◆平成29年度 境港利用助成制度 (申請しません ・ 申請します)
 ・ 申請しません を選択した場合、2 平成28年度 利用実績 のみ記入ください。
 ・ 申請します を選択した場合、■の項目から記入ください。

■該当する事業に〇をつけて下さい。複数ある場合は、コピーして助成事業ごとに提出してください。

| | | |
|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①新規利用助成事業 | <input type="checkbox"/> ②利用拡大助成事業 | <input type="checkbox"/> ③小口混載利用促進助成事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ④国際フェリー・RORO 機能船貨物助成事業 | <input type="checkbox"/> ⑤環日本海圏航路陸送経費助成事業 | |

- 過去の境港助成金利用の有無 (有 ・ 無) ※有の場合は利用助成事業名 国際フェリー・RORO 機能船貨物助成事業
 ■予定利用航路 (神原汽船(株) 高麗海運(株) 興亜海運(株) 長錦商船(株) DBS クルーズフェリー(株))
 ■輸出入の別 (輸出 ・ 輸入 ・ 輸出入)
 ■主な貨物品目 (品目を記入してください。)
 ■海外側の主な利用港 (ウラジオストック港)

1 平成29年度 利用計画 (平成29年4月1日～平成30年3月31日までの利用見込)

※該当事業④ ⇒ 平成 28 年 7 月 14 日～平成 29 年 7 月 13 日までの利用見込

単位に〇印→ TEU (t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | | | |
|---|-----|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|--|--|--|
| 計 | H29 | | | H28 | | | | | | | | | H29 | | | |
| 画 | 5 | 5 | 5 | 0 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 60 | | | |

※20ft コンテナ=1 TEU, 40ft コンテナ=2 TEU とし TEU 換算して記入下さい。

利用計画 (見込) は、出来る限り現実に沿った見込みを記入下さい (年度終了後に実績をお知らせ下さい)

H29.7.1～13 までの実績

H28.7.14～31 までの実績

2 平成28年度 利用実績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日までの利用実績)

※該当事業④ ⇒ 平成 27 年 7 月 14 日～平成 28 年 7 月 13 日までの利用実績

単位に〇印→ TEU (t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | | | |
|---|-----|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|--|--|--|
| 実 | H28 | | | H27 | | | | | | | | | H28 | | | |
| 績 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 6 | | | |

H28.7.1～13 までの実績

H27.7.14～31 までの実績

●本届出書の提出・受領をもって助成金の支給を確定するものではありません。助成金交付申請が別途必要です。

問い合わせ先

境港貿易振興会

(E-mail : sptpa@sanmedia.or.jp)

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

TEL : 0859-47-3905 FAX : 0859-47-3906

計画書の記入例

⑤環日本海圏航路陸送経費助成事業 を選択した場合

平成29年度 境港利用助成事業計画書 (兼 実績報告書)

| |
|-------|
| 日時/番号 |
| |

届出日 H 29 年 〇 月 〇 日

企業名：株式会社 境港貿易振興会
 代表者(役職)名：代表取締役 境港 太郎
 住所：〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3
 担当者名：〇〇〇課 境港 花子
 担当者連絡先 TEL：〇〇〇〇-××-△△△△
 e-mail：□□□@▲▲▲

印鑑は
要りません。

- ◆平成29年度 境港利用助成制度 (申請しません ・ 申請します)
- ・申請しません を選択した場合、2 平成28年度 利用実績 のみ記入ください。
 - ・申請します を選択した場合、■の項目から記入ください。

■該当する事業に○をつけて下さい。複数ある場合は、コピーして助成事業ごとに提出してください。

| | | |
|------------------------|------------------|---------------|
| ①新規利用助成事業 | ②利用拡大助成事業 | ③小口混載利用促進助成事業 |
| ④国際フェリー・RORO 機能船貨物助成事業 | ⑤環日本海圏航路陸送経費助成事業 | |

- 過去の境港助成金利用の有無 (有 ・ 無) ※有の場合は利用助成事業名 環日本海圏航路陸送経費助成事業
- 予定利用航路 (神原汽船株 高麗海運株 興亜海運株 長錦商船株 OBSクルーズフェリー株)
- 輸出入の別 (輸出 輸入・輸出入)
- 主な貨物品目 (品目を記入してください。)
- 海外側の主な利用港 (ウラジオストク港)

1 平成29年度 利用計画 (平成29年4月1日～平成30年3月31日までの利用見込)

※該当事業④ ⇒ 平成 年 月 日～平成 年 月 日までの利用見込

単位に○印→ (TEU/t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 計 画 | | | | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | 1 | | 5 |

※20ft コンテナ=1 TEU, 40ft コンテナ=2 TEU とし TEU 換算して記入下さい。

利用計画 (見込) は、出来る限り現実に沿った見込みを記入下さい (年度終了後に実績をお知らせ下さい)

2 平成28年度 利用実績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日までの利用実績)

※該当事業④ ⇒ 平成 年 月 日～平成 年 月 日までの利用実績

単位に○印→ (TEU/t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 実 績 | | | | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | 1 | | 5 |

●本届出書の提出・受領をもって助成金の支給を確定するものではありません。助成金交付申請が別途必要です。

問い合わせ先

境港貿易振興会

(E-mail : sptpa@sanmedia.or.jp)

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

TEL : 0859-47-3905 FAX : 0859-47-3906

※前年の実績報告のみの方

様式第1号 (第7条関係)

計画書の記入例

平成29年度境港利用助成制度を申請しないを選択した場合

平成29年度 境港利用助成事業計画書 (兼 実績報告書)

| |
|-------|
| 日時/番号 |
| |

届出日 H 29 年 〇 月 〇 日

企業名 : 株式会社 境港貿易振興会
 代表者(役職)名 : 代表取締役 境港 太郎
 住所 : 〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3
 担当者名 : 〇〇〇課 境港 花子
 担当者連絡先 TEL : 〇〇〇〇-××-△△△△
 e-mail : □□□@▲▲▲

印鑑は
要りません。

- ◆平成29年度 境港利用助成制度 (申請しません ・ 申請します)
 ・ 申請しません を選択した場合、2 平成28年度 利用実績 のみ記入ください。
 ・ 申請します を選択した場合、■の項目から記入ください。

■該当する事業に○をつけて下さい。複数ある場合は、コピーして助成事業ごとに提出してください。

| | | |
|------------------------|------------------|---------------|
| ①新規利用助成事業 | ②利用拡大助成事業 | ③小口混載利用促進助成事業 |
| ④国際フェリー・RORO 機能船貨物助成事業 | ⑤環日本海圏航路陸送経費助成事業 | |

- 過去の境港助成金利用の有無 (有 ・ 無) ※有の場合は利用助成事業名 _____
 ■予定利用航路 (神原汽船株 高麗海運株 興亜海運株 長錦商船株 DBS クルーズフェリー(株))
 ■輸出入の別 (輸出・輸入・輸出入)
 ■主な貨物品目 ()
 ■海外側の主な利用港 ()

1 平成29年度 利用計画 (平成29年4月1日～平成30年3月31日までの利用見込)

※該当事業④ ⇒ 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日～平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日までの利用見込

単位に○印→ (TEU/ t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 計画 | | | | | | | | | | | | | |

※20ft コンテナ=1 TEU, 40ft コンテナ=2 TEU とし TEU 換算して記入下さい。

利用計画 (見込) は、出来る限り現実に沿った見込みを記入下さい (年度終了後に実績をお知らせ下さい)

2 平成28年度 利用実績 (平成28年4月1日～平成29年3月31日までの利用実績)

※該当事業④ ⇒ 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日～平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日までの利用実績

単位に○印→ (TEU/ t/m³)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 実績 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 2 | 2 | 8 |

●本届出書の提出・受領をもって助成金の支給を確定するものではありません。助成金交付申請が別途必要です。

問い合わせ先

境港貿易振興会

(E-mail : sptpa@sanmedia.or.jp)

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

TEL : 0859-47-3905 FAX : 0859-47-3906